

「次代に残そう紺碧の猪苗代湖、清らかな青い湖 裏磐梯」

湖美来通信

みずみらい通信

NO. 30
2019.3



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

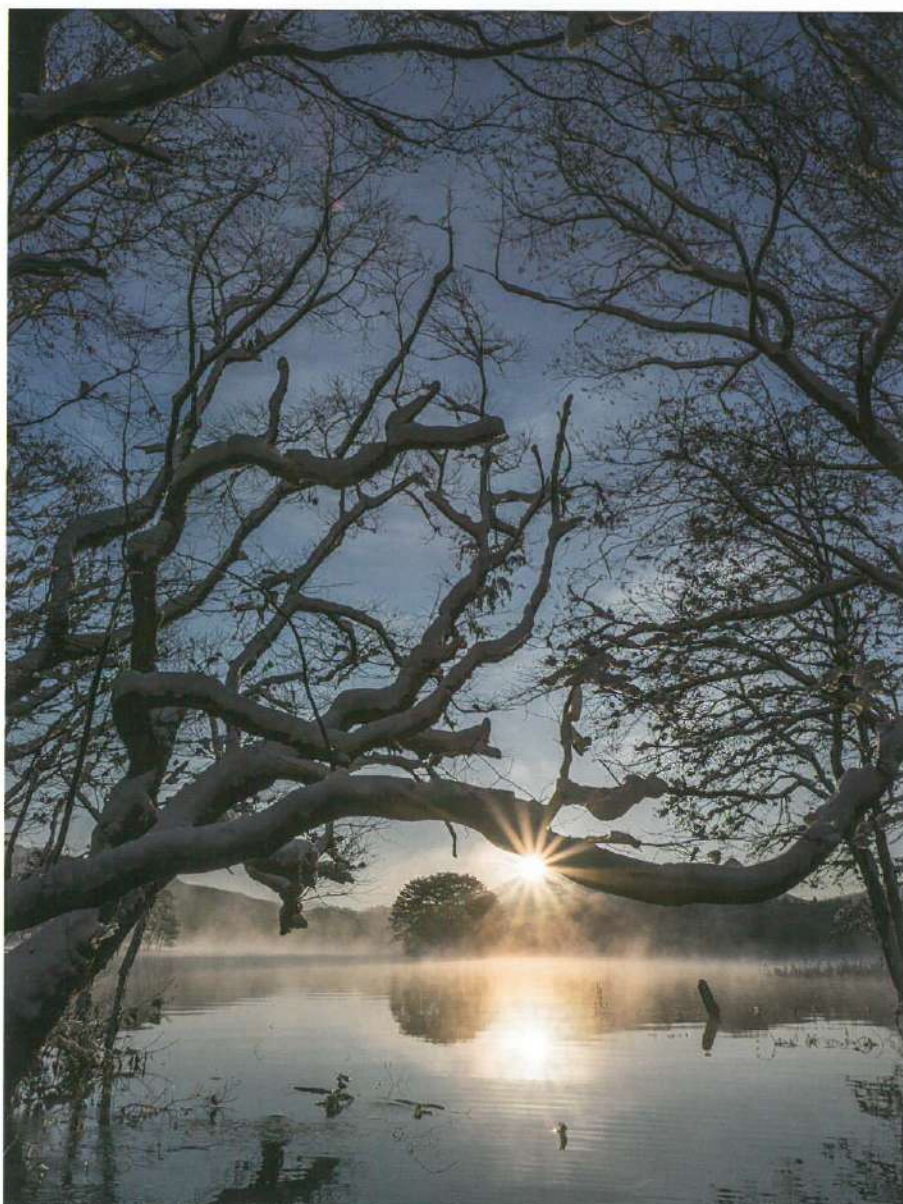
発行/猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会
住所/福島市杉妻町2番16号(事務局 福島県生活環境部 水・大気環境課)
TEL.024-521-7258 FAX.024-521-7927
E-mail / kosuikyo@ht-net21.ne.jp
ホームページ / <http://www.ht-net21.ne.jp/~kosuikyo/>



最優秀賞

「目覚める湖」

亀岡芳雄さん(会津若松市) 撮影場所:小野川湖



第16回猪苗代湖・裏磐梯湖沼 フォトコンテスト入賞作品	2
平成30年度協議会下半期活動報告 猪苗代湖クリーンアクション 2018 vol.3	4
猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム/寄付御礼...	4

「この人に聞く」 滋賀県立琵琶湖博物館 主任学芸員 金尾 滋史氏	5
おすすめスポット /湖美来クラブ会員募集	6

湖美来基金は、水環境保全活動を支援しています。



第16回猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォトコンテスト入賞作品

第16回猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォトコンテストを開催しました。猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群の美しい自然と良好な水環境について、多くの方々に関心と理解を深めてもらい、水環境保全の意識高揚を図ることを目的に作品を募集し、278点の応募がありました。

厳正なる審査の結果、表紙の最優秀賞作品の他15作品が入賞しました。



審査会



優秀賞

「清流に咲くクリン草」

大島市郎さん（会津若松市）

撮影場所：桧原湖清水沢



「よみがえったアサザ」 鬼多見賢さん（猪苗代町）

撮影場所：猪苗代湖



入選



「風の創造」 笠原真一さん（福島市）

撮影場所：菅原湖



「秋色賛歌」 古関キヨ子さん（福島市）

撮影場所：大沢沼



「彩り」 阿部慶一さん（本宮市）

撮影場所：桧原湖



「春の兆し」 古関善典さん（福島市）

撮影場所：猪苗代湖天神浜

湖美来クラブ特別賞



「凍てる湿原」
後藤東吾さん（福島市）

撮影場所：檢原湖

「光る流れ」 渡辺宏さん（郡山市）

撮影場所：観音寺川



「静かな夜明け」
猪狩泰巳さん（福島市）

撮影場所：檢原湖

佳作



「山上のメルヘン」
寺島橋二さん（福島市）

撮影場所：雄国沼



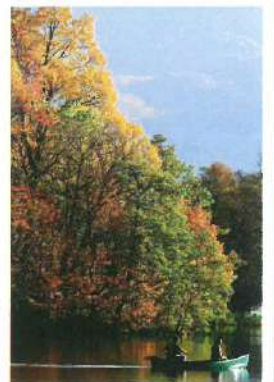
「お寝坊さん達」
渡部幸一さん（福島市）

撮影場所：秋元湖付近の川

撮影場所：秋元湖付近の川

「湖上からの絶景」 大谷佐平さん（福島市）

撮影場所：曾原湖



「蝶に好奇心」
鈴木正孝さん（猪苗代町）

撮影場所：秋元湖



「春うらら」

土田昇一さん（郡山市）

撮影場所：猪苗代湖舟津浜



「寂静」

黒澤泰弘さん（いわき市）

撮影場所：檢原湖畔

猪苗代湖・裏磐梯湖沼
フォトコンテスト写真展



アクアマリン
いなわしろカワセミ水族館



猪苗代町体験交流館「学びいな」



アクアマリンふくしま

■作品募集期間：平成30年7月2日(月)～8月31日(金)

■募集テーマ：

- ・猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群流域内の湖沼（河川）の風景や水辺の動植物など豊かな水環境を表現したもの
- ・暮らしの中で、猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群流域内の湖沼（河川）と人との関わりを表現したもの

*当コンテスト入賞作品をご利用になりたい場合は、協議会への事前申請が必要となります。また、写真展開催のご希望も承ります。詳しくは、事務局（福島県水・大気環境課 TEL.024-521-7258）までお気軽にお問い合わせください。

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会 平成30年度 下半期活動報告

11/1

猪苗代湖クリーンアクション2018 Vol.3 (猪苗代町、福島県などと共催)

冬の到来を感じさせる寒さのなか、197名のボランティアにご参加いただき、猪苗代湖白鳥浜付近にて、ヨシの刈り取りとごみ拾いを行いました。
0.6haの面積を刈り取り、岸辺から美しい猪苗代湖が見通せるようになりました。
清掃後は恒例の豚汁の振る舞いで暖まりました。



ヨシの刈り取り

11/6

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム

猪苗代町体験交流館「学びいな」において、猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラムを開催し、県内外から91名にご参加いただきました。
まず、第16回猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォトコンテストの表彰式を行いました。最優秀賞に輝いた亀岡芳雄様をはじめ、出席された10名の方々に賞状と副賞を授与しました。

その後、審査委員長を務めていただいた福島県写真連盟会長・嶋原明寿氏から各作品について講評があり、「構図や自然色の美しさ、あるがままの自然と向き合うことを大切にし、福島県の素晴らしい水環境を多くの方々に発信していただけるよう、



フォトコンテスト表彰式

今後ともご理解とご協力をお願いしたい」とのお言葉をいただきました。

基調講演は、滋賀県立琵琶湖博物館 主任学芸員 金尾滋史氏をお迎えし、「湖の生き物と私たちの関わりをさぐる」水辺の生態系保全にむけて」と題して講演していただきました。琵琶湖に生息する魚類の、人との関わりをとおした生態系保全・再生を目指し、様々な立場の人の知識を共有し、楽しみながら生態系の保全活動をしていきたいと話されました。(5ページ「この人に聞く」コーナー参照)

続いて、アクアマリンいなわしろカワセミ水族館 チームリーダー 平澤桂氏による「猪苗代湖周辺の水辺の生き物」と題した講演が行われ、猪苗代湖で見られる水辺の生き物について紹介していただきました。風力発電等の開発や外来生物の放流等が水の生き物に及ぼす深刻な影響を懸念しており、福島県の魅力ある自然が置き去りにされないよう、次世代に残せるものは何かを立ち止まって考えてほしい、また、協議会の湖美来基金で行っている水環境保全活動を今後も続けてほしいという思いを話されました。

最後に、平成30年度湖美来基金支援事業助成団体である、NPO 法人裏磐梯エコツーリズム協会会長 眞野眞理子氏より、水環境保全活動の取り組み事例「裏磐梯湖沼群における、特定外来生物「ウチダザリガニ」の調査・駆除の状況」について発表していただきました。

琵琶湖、猪苗代湖、裏磐梯湖沼群ともに、多くの課題があるなかで、生態系や水環境の保全活動の大切さを改めて実感する講演・発表でした。



NPO 法人裏磐梯エコツーリズム協会の事例発表



平澤 桂氏の講演



審査委員長・嶋原明寿氏の講評

- | | |
|-----------------|----------|
| イオンスーパーセンター(株)様 | (岩手県盛岡市) |
| イオンリテール(株)様 | (千葉県千葉市) |
| サントリー酒類(株)様 | (宮城県仙台市) |

(50音順)

※一万円以上の寄付について掲載させていただきました。他にも多くの方々から御寄付をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

寄付御礼

湖美来基金に対して寄付をいただきました。ありがとうございます。

この人に聞く

滋賀県立琵琶湖博物館
主任学芸員 金尾 滋史 氏



金尾滋史氏

Q 琵琶湖博物館について、特徴や役割を教えてください。

A 琵琶湖博物館は「湖と人間」をテーマとした総合博物館です。400万年の

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラムの基調講演をしていただきました。滋賀県立琵琶湖博物館 主任学芸員・金尾滋史氏にお話を伺いました。

歴史をもち、たくさんの固有種がすむ琵琶湖の生い立ちや、人と湖との歴史、琵琶湖の環境やくらし、そして琵琶湖にすむ生き物について五感で体験できる展示室が全部で6つあります。それらの中心となっているのは、各分野での研究や資料の収集であり、それらを基礎として様々な交流活動、情報発信、シンクタンクとしての機能も果たしています。



2018年7月にオープンした琵琶湖博物館の展示室「おとなのディスカバリー」

Q 琵琶湖博物館の学芸員のお仕事を教えてください。

A 私は、主に淡水魚の生態や保全に関する研究や、博物館の展示、県内各地での観察会や講演の講師などの教育普及活動を行っています。このほか、水族展示に関わる生物の飼育や収蔵庫での標本整理など、仕事の内容は多岐にわたります。実は、博物館の広報担当もやっています。

琵琶湖固有種であり「琵琶湖の主」と呼ばれるビワコオオナマズ



様々なメディア対応やイベントの企画、SNSでの発信もやっていますよ。

Q 猪苗代湖の印象や福島県に来られた感想、また、水環境保全フォーラムで講演した際に感じたことなどを教えてください。

A 福島県に来たのは2回目だったので、猪苗代に来たのは今回が初めてでした。初めて来る場所は毎回ワクワクするのですが、ちようどとても紅葉が綺麗な時期でしたし、どこことなく、滋賀とも似ていて落ち着きました。今回はあまり猪苗代湖自体を見ることができなかったのですが、今度はゆっくり湖畔を散策してみたいですね。

水環境保全フォーラムでは、わずかな時間でしたが、皆さん熱心にお話を聞いていただき嬉しく思っています。私の話は生き物を中心とした話でしたが、様々なところに人との関わりは生まれています。単に生き物だけではなく、それを取り巻く様々な価値にも注目していただければと思います。

Q 湖沼の水環境を美しいま次代に継承していくために、人と自然との関わり方、取り組みについてどのように考えていますか。

A まず、「知る」ということは大事なことで、現状をきちんと把握する

ことは重要だと思えますが、そこにどう価値を見出し、どう楽しみを見つけていくのかが継続していく上で大きな課題だと思えます。そのため、自分達のメッセージを「伝える」ことも大事なんです。『伝える』ことをきちんと考えることも大事なのではないかと感じています。



美しい琵琶湖の風景

Q 今後取り組みでみたいことはありますか。

A 私は、主に水生生物の保全を中心とした研究や活動を行っています。その中で、単に生き物が復活するだけではなく、それを取り巻いてきた文化や水辺遊びなど人との関わりの部分についても保全・再生できるように研究や普及教育の活動を展開できればと考えています。

おすすめ
スポット



五色沼湖沼群（裏磐梯湖沼群）



猪苗代湖 鬼沼～青松浜

猪苗代湖・裏磐梯湖沼群（北塩原村・猪苗代町・郡山市・会津若松市）

平成30年度「猪苗代水環境センター環境学習会」*で訪れたおすすめスポットをご紹介します。

昨年10月の裏磐梯散策ツアーでは、レンゲ沼、姫沼、中瀬沼をめぐるルートと、松原湖から青沼、瑠璃沼、弁天沼をとおり毘沙門沼に向かう約4kmのルートを散策しました。11月の猪苗代湖を一周するバスツアーでは、車窓から猪苗代湖各浜の素晴らしい景色を眺め、鬼沼周辺ではバスを降りて、散策を楽しみました。参加者の皆さんからは、福島県の自然の美しさや水のきれいを体感することができ、水環境を守っていききたいとの感想が寄せられました。

*「猪苗代水環境センター環境学習会」は、猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群流域の水環境保全に関する教育及び学習を目的に、福島県が主催し、本年度は8回開催しました。



「猪苗代バスツアー」ルート



「裏磐梯バスツアー」散策ルート



会員募集中



©松本零士

湖美来クラブ会員大募集!!

～あなたの“愛”を湖美来クラブへ～

「湖美来基金」は湖美来クラブ会員の方からいただいた会費をもとに活動しています。

- 年会費：2,000円（個人） 10,000円（法人）
- 会員特典：各種イベントのご案内、流域特産品の抽選プレゼント
- ご入会希望の方は、ゆうちょ銀行または郵便局の窓口で会費をお振り込みください。
- ▶口座：02250-1-98147
- ▶名義：猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会

詳しくは、事務局までお気軽にお問い合わせください。
県庁水・大気環境課 TEL.024-521-7258



3月～5月入会者限定
湖美来
卓上カレンダー
プレゼント

第16回猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォトコンテスト入賞作品がカレンダーになりました。